



国東市内(安岐・武蔵・国東)のジュニアリーダー35名が参加

安岐町

第13回安岐町子どもフェスティバル

3月18日(日)、安岐町コミュニティ広場で「第13回安岐町子どもフェスティバル」が開催されました。1分間に箸でどれだけのお豆を皿に移せるか競う「豆つまみ」などのチャレンジング大会やビンゴ大会等に町内の幼児や小学生約150人が参加。

安岐町の中・高校生でつくるジュニアリーダークラブ「せつぺの会」(植田祐太郎会長・国東農工高校3年・40人)が企画・運営する子どものためのイベントで、この一年間の地域のボランティア活動や、子ども向けのレクリエーションの研修を受け、その成果を発表する場として実施しています。



安岐町

安岐小学校がアルミ缶の回収で車椅子寄贈

安岐小学校がアルミ缶回収による収益金で車椅子3台を市社会福祉協議会に寄贈しました。3月7日(木)に同校体育館で行われた寄贈式で、児童代表の前期児童会長の岩下由梨弥さん、後期児童会長の佐藤真由さん(共に6年)、新児童会長の佐藤真奈さん(5年)が、「みんなでがんばってアルミ缶を集めました。福祉のために役立ててください。」と同協議会の中井安生副会長に贈呈しました。同校では、アルミ缶の回収運動を15年前から行っており、今回の3台を含め、これまでに16台の車椅子を寄贈しています。



講師の三遊亭歌之介さん

国見町

三遊亭歌之介講演会

3月15日(木)、午後7時30分から国見町みんなかんホールで「三遊亭歌之介」講演会が行われました。講師の三遊亭歌之介さんが「感謝のプラス思考～元気は笑いから」と題して、日常生活の中の笑いの大切さを鹿児島弁を交えながら講演。終始会場は笑いにつつまれ、約200名の参加者が元気をもらいました。



高木さん(写真右)に福田館長から修了証書が手渡されました

国東町

100歳の高木新さん 郷和大学を修了

3月22日(木)、アストくにさきマルチホールで平成18年度郷和大学閉講式が開催され、今年2月で100歳を迎え、皆勤で修了した高木新さん(国東町鶴川)に、福田克彦国東地区公民館長から修了証書が、見初稔運営委員長から記念の楯が手渡されました。